

OFIX NEWS 号外!

Osaka Foundation of International Exchange Quarterly News

留学生等のための総合防災訓練を実施!

7月8日(土)、留学生等を対象に、地震発生時の対応や避難所等について学ぶ「①避難所体験」と、ボランティア等を対象に、災害時に外国人の方に多言語支援を行うために必要な通訳や翻訳等を体験する「②災害時多言語支援センター設置訓練」を並行して行いました。新たな試みとして、堺市との共催で実施した今回の訓練は、同市職員の方に、災害時多言語支援センターを円滑に設置運営するための②の訓練を主導していただきました。今号では、各訓練に携わっていただいた方々の感想等をご紹介します。

避難所体験

◆ OFIX 語学ボランティア 中国語通訳 吉田 加津美氏

何度かこの訓練に通訳者として参加させていただいていますが、毎回、参加している留学生の皆さんが、地震の経験がない方も想像力を働かせ、疑問に思ったことはほとんど熱心に質問してこられることがとても印象的です。そんな彼(彼女)達の様子や発言を正しく理解し、通訳することがいかに重要かを痛感するとともに、私自身も気持ちを新たに学び直すことができました。次回の訓練にも是非参加したいと思っています。

◆参加留学生 大阪市立大学 王 若男(おうじゃくだん)氏

避難所体験ができて本当によかったです。来日する時、両親が日本の地震についての情報を調べて私に教えてくれましたが、訓練で見たビデオはもっと詳しく周到で、より具体的でした。訓練で一番印象深かったのは、初めてAEDの使い方を学んだことです。命を救える知識を理解し、心強くなりました。

留学生にはこの訓練が必要ですし、毎回参加することで、自分自身を守ることができるようになると思います。今度は、日本の学生たちと一緒に訓練に参加したいです。

災害時多言語支援センター設置訓練

◆堺市文化観光局 国際部 国際課 交流協力係長 韓 昌一氏

センター運営の実務訓練として、市職員と通訳ボランティア計18名が、講師の指導のもと、災害情報の多言語化、避難所巡回ルートの設定、模擬避難所への巡回を訓練しました。参加者からは、限られた時間での多言語化の難しさ、固有名詞のルビ打ちの重要性などの意見がある一方、避難所で被災者との意思疎通に手応えを得たという感想もありました。

センター運営のリーダーとして、センターの役割を再認識するとともに、これからも外国人被災者の支援活動に取り組んでいきます。

◆堺市国際ボランティア 中国語通訳 嶋津 隆経氏

私は、避難所に掲示する情報を中国語に翻訳したり、堺市職員の方とグループになって模擬避難所の外国人被災者の方から、現状と困っていること等を聞き取り、通訳しました。

訓練のふり返りでは、通訳としての問題点を洗い出し、講師のアドバイスを受けながら参加者同士で解決策を討論しました。

訓練に参加して、災害時の専門用語(仮住居への申請等)や知識不足を認識できたので、今後の勉強に活かしていきたいです。

事業報告

◆ 一日インフォメーションサービス

■実施日:7月9日(日) ■相談者:61名 ■相談件数:115件
(いずれも電話相談数含む)



日本語を十分に話せない、あるいは理解できないため、日常生活に不自由を感じている外国人の方が、大阪で安心して暮らせるよう、母語で法律、労働、保険、年金、税金、生活一般等の問題をワンストップで相談できる機会として、本イベントを23年にわたり開催しています(主催:大阪府、OFIX 他19の各種専門分野の団体で構成の実行委員会)。今年は、電話相談も試行的に実施し、4件の相談がありました。

OFIXは生活関連ブースを担当し、6件の相談に応じました。OFIX語学ボランティアをはじめ10言語の通訳ボランティアの方に言語サポートしていただき、相談者からは母語で相談できて安心できたという声が聞かれました。

◆ (公財)大遊協国際交流・援助・研究協会主催の第6回在阪領事館との意見交換会

■実施日:7月25日(火) ■参加者:36名

大遊協財団は、在阪留学生への奨学金支給事業を実施しており、OFIXの各種事業にも共催していただいています。

奨学生の現状を把握・共有する場である大遊協財団の関係者と各国領事、奨学生との意見交換会は、今回で6回目の開催となります。

奨学生から、大遊協財団の支援が日常生活に与えた影響などの話があった後、出席者がグループに分かれての意見交換会がありました。奨学生から、言葉の壁による人間関係の悩みなど率直な話があり、財団関係者と各国領事からは、貴重なアドバイスと励みや、今後の留学生支援についての話など、活発に意見を述べ合う有意義な機会となりました。



OFIX HP

バナー広告 募集中

OFIX が管理運営する OFIX ホームページに掲載するバナー広告を募集しています！

☞ <http://www.ofix.or.jp/banner.html>

★リーズナブルな広告料金

1 枠 1 か月 10,000 円 (税別)

★ 1 か月単位で掲載、延長可能

◆ 募集ページ

OFIX HP トップページ
日本語版

<http://www.ofix.or.jp/>



◆ アクセス件数

(平成 28 年度 月平均)

約 11,380 件

※参考データであり、アクセス数を保証するものではありません。

THANK YOU

賛助会員様 募集中

OFIX の活動主旨にご賛同いただき、所定の会費を納めていただく法人会員、個人会員の方を募集しています。

☞ <http://www.ofix.or.jp/ofix/support/>

法人会員 年額 10 万円 / 個人会員 年額 3,000 円

※いずれも 1 口の金額

※安藤基金賛助会員も募集中です。

☞ <http://www.ofix.or.jp/training/aprogram/about.html>

特典

- ◆ OFIX 発行の印刷物、報告書その他の刊行物を無償又は優先的に提供
- ◆ OFIX の事業活動や国際交流に関する情報等を掲載した「OFIX ニュース」(季刊)を送付
- ◆ バナー広告の掲載料金を半額で提供(法人会員様)

※公益財団法人に対する寄附金の税法上の優遇措置

OFIX の賛助会費は、所得税や法人税の税法上の優遇措置の適用を受けることができます。

詳しくは ☞ <http://www.ofix.or.jp/ofix/support/index.html>

バナー広告主様 業務紹介

広瀬税務会計事務所

日本でビジネスや投資をしたい外国人の方に対して、税務アドバイスや申告業務を行っています。また外国人は日本で税金を払い過ぎている場合が多いので、払い戻しのお手伝いもしています。例えば、租税条約を適用すれば免税にできるのに手続きしていない方や、日本人と結婚した方などは遑って税金が戻ってきます。

お問合せ 06-6942-3360

(英語、韓国語、タガログ語に対応)

ホームページ <http://h2tax.sakura.ne.jp>

大阪国際綜合法律事務所

法的問題に対応するための幅広いサービス

当事務所の取扱業務は非常に多岐にわたっております。企業法務・知的財産・倒産関連・家事事件等を含み、国の内外を問いません。ご依頼は、日本企業、外国企業に限らず、個人からも多数いただいております。

ご相談等は、下記までお気軽にお問い合わせ下さい。

TEL: 06 - 6446 - 1123

E-mail: lawoffices@yamaintl.gr.jp

URL: <http://www.yamaintl.gr.jp>

次号 OFIX ニュース (第 84 号) は、10 月 15 日発行 (予定) です。

OFIX ニュースバックナンバー
<http://www.ofix.or.jp/info/mail/backnumber/index.html>

メールマガジンの配信・解除
http://www.ofix.or.jp/info/mail/register_j.html



OSAKA-KANSAI/JAPAN
EXPO2025



2025 万博
大阪・関西へ

大阪府外国人情報コーナー

外国人のための無料相談窓口です
在留資格、労働、医療、福祉、生活などの相談

■ 相談時間

9 時～17 時 30 分 (月～金 ※ 祝日除く)
※ 休憩 (12 時 15 分～13 時)

■ 専用電話 06-6941-2297

■ 相談言語 英語、中国語、韓国語、朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、フィリピン語、タイ語

■ E-メール jouhou-c@ofix.or.jp

発行 公益財団法人大阪府国際交流財団 (OFIX)

〒540-0029 大阪市中央区本町橋 2-5
マイドームおおさか 5 階

TEL: 06-6966-2400 FAX: 06-6966-2401

OFIX ホームページ <http://www.ofix.or.jp>

OFIX フェイスブック
<https://www.facebook.com/osakafoundation>



公益財団法人
大阪府国際交流財団

Osaka Foundation of International Exchange